



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年4月25日

上場取引所 東 名

上場会社名 KOA株式会社  
 コード番号 6999 URL <https://www.koaglobal.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 花形 忠男  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理イニシアティブ (氏名) 向山 浩正 (TEL) 0265-70-7171  
 トップマネジメント  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月24日 配当支払開始予定日 2023年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	75,072	15.6	10,222	78.7	10,538	53.6	7,367	54.4
2022年3月期	64,955	28.9	5,721	146.9	6,859	133.4	4,771	134.6

(注) 包括利益 2023年3月期 8,252百万円 (29.8%) 2022年3月期 6,358百万円 (67.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	198.75	—	10.5	10.1	13.6
2022年3月期	129.08	—	7.4	7.8	8.8

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 146百万円 2022年3月期 85百万円

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	112,768	73,722	65.4	1,988.46
2022年3月期	94,989	67,103	70.6	1,810.99

(参考) 自己資本 2023年3月期 73,722百万円 2022年3月期 67,103百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	8,688	△12,926	8,046	25,399
2022年3月期	5,971	△5,920	1,247	20,341

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2022年3月期	—	16.00	—	20.00	36.00	1,333	27.9	2.1
2023年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	1,853	25.2	2.6
2024年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		33.1	

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,900	△4.2	6,700	△34.5	7,100	△32.6	5,600	△24.0	151.07

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	40,479,724株	2022年3月期	40,479,724株
② 期末自己株式数	2023年3月期	3,404,617株	2022年3月期	3,426,197株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	37,068,523株	2022年3月期	36,967,234株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	60,542	11.8	7,541	105.8	9,018	79.0	6,644	98.7
2022年3月期	54,152	31.2	3,665	—	5,037	345.8	3,343	444.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	179.26	—
2022年3月期	90.46	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年3月期	79,482		51,689		65.0	1,394.18		
2022年3月期	65,742		46,671		71.0	1,259.57		

(参考) 自己資本 2023年3月期 51,689百万円 2022年3月期 46,671百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2023年4月26日(水)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。  
当日使用する決算説明会資料につきましては、TDnet及び当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュフローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	14
役員の異動 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### (当期の概要)

当連結会計年度（2022年4月1日～2023年3月31日）の世界経済は、資源価格高騰による物価上昇や金利上昇等により景気回復の減速がみられ厳しい環境となりました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、各国の環境規制によるEV等環境対応車への移行が進んでおり、中長期的には自動車向け市場の拡大が見込まれます。当期においては半導体不足による生産制約や中国のゼロコロナ政策などの影響はありながらも、全体として高水準の需要が継続しました。

このような環境のもと、当社グループは2030ビジョンの実現、2024中期経営計画の目標達成に向けて、EVなどのモビリティ市場・産業機器市場の成長を支えるための供給体制の構築、KPS活動の『しんか』、イノベーション・マネジメントシステムの導入、再生可能エネルギーの導入と電力使用量の削減、未来を創造する人づくりやガバナンスの新たな取り組み等の重点施策に注力しております。

販売面におきましては、中国・米国を中心に自動車向けが増加したことや為替の円安影響等により当連結会計年度の売上高は75,072百万円（前年同期比10,116百万円増、15.6%増）となりました。

利益面におきましては、売上の増加や為替の円安影響等により営業利益は10,222百万円（前年同期比4,500百万円増、78.7%増）、経常利益は10,538百万円（前年同期比3,679百万円増、53.6%増）、また、環境対策費490百万円および操業休止関連費用132百万円を特別損失に計上したこと等により親会社株主に帰属する当期純利益は7,367百万円（前年同期比2,595百万円増、54.4%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の当社グループの資産は、有形固定資産等の増加により、前連結会計年度末と比べて17,778百万円増加し、当連結会計年度末は112,768百万円となりました。

当連結会計年度の負債は、長期借入金等の増加により、前連結会計年度末と比べて11,159百万円増加し、当連結会計年度末は39,045百万円となりました。

当連結会計年度の純資産は、利益剰余金等の増加により、前連結会計年度末と比べて6,619百万円増加し、当連結会計年度末は73,722百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュフローの概況

当期は前述いたしましたような状況により9,808百万円の税金等調整前当期純利益となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは減価償却費の増加などにより8,688百万円の流入を確保することが出来ました。投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出11,646百万円などにより12,926百万円の資金の流出となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入れによる収入などにより8,046百万円の流入となりました。

これらの結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、期首に比べ5,058百万円増加し、25,399百万円となりました。

## (4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、中国経済の再開とサプライチェーンの回復、ウクライナ情勢による食料・エネルギー市場の混乱の後退により世界の景気は回復傾向にあるものの、インフレ率の高止まりや金融引き締め継続により金融システムの不安定性が高まり世界経済に影響するなど、先行きは引き続き非常に不透明感が強い状況にあります。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、世界的な半導体不足による自動車業界の生産制約の継続や顧客の在庫調整など、次期の受注動向に対しては慎重な見方が必要であります。利益面においても、エネルギー価格や原材料価格の上昇、為替変動等の懸念材料があります。

その結果、通期の業績予想を以下の通りといたしました。なお、為替レートは、1米ドル=125円を想定しております。

## (通期業績予想)

売上高	71,900百万円
営業利益	6,700百万円
経常利益	7,100百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	5,600百万円

## (業績の予想に関する留意事項)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,916	28,638
受取手形及び売掛金	15,979	15,859
電子記録債権	2,288	2,572
有価証券	—	1,008
商品及び製品	4,081	5,021
仕掛品	4,299	5,361
原材料及び貯蔵品	2,433	3,523
前払費用	267	287
未収還付法人税等	10	84
その他	1,051	1,128
貸倒引当金	△47	△55
流動資産合計	53,280	63,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,628	29,076
減価償却累計額	△14,801	△15,645
減損損失累計額	△6	△6
建物及び構築物(純額)	12,819	13,424
機械装置及び運搬具	45,367	49,839
減価償却累計額	△36,138	△37,768
減損損失累計額	△253	△266
機械装置及び運搬具(純額)	8,974	11,803
工具、器具及び備品	3,383	3,845
減価償却累計額	△2,681	△2,936
減損損失累計額	△0	△1
工具、器具及び備品(純額)	702	908
その他	1,323	1,321
減価償却累計額	△526	△655
その他(純額)	796	665
土地	6,594	6,798
建設仮勘定	2,236	6,499
有形固定資産合計	32,124	40,100
無形固定資産	763	737
投資その他の資産		
投資有価証券	4,441	4,313
繰延税金資産	1,017	1,232
退職給付に係る資産	75	29
その他	3,316	2,955
貸倒引当金	△29	△31
投資その他の資産合計	8,820	8,499
固定資産合計	41,708	49,337
資産合計	94,989	112,768

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,820	5,623
電子記録債務	1,084	1,262
設備購入支払手形	7	50
短期借入金	3,338	228
未払金	3,087	3,232
未払法人税等	2,061	1,473
未払費用	1,939	1,687
賞与引当金	1,798	2,156
受注損失引当金	412	553
その他	903	1,210
流動負債合計	20,454	17,480
固定負債		
長期借入金	3,232	16,754
退職給付に係る負債	1,904	1,921
繰延税金負債	727	712
資産除去債務	36	40
その他	1,531	2,136
固定負債合計	7,431	21,565
負債合計	27,885	39,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,191	9,211
利益剰余金	51,753	57,453
自己株式	△2,395	△2,381
株主資本合計	64,582	70,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,559	1,563
為替換算調整勘定	1,299	2,234
退職給付に係る調整累計額	△338	△391
その他の包括利益累計額合計	2,520	3,406
純資産合計	67,103	73,722
負債純資産合計	94,989	112,768



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	64,955	75,072
売上原価	46,530	49,380
売上総利益	18,425	25,691
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	562	596
給料及び手当	5,556	6,485
賞与引当金繰入額	548	693
減価償却費	424	575
研究開発費	1,735	2,087
その他	3,876	5,031
販売費及び一般管理費合計	12,703	15,469
営業利益	5,721	10,222
営業外収益		
受取利息	38	84
受取配当金	54	60
為替差益	608	84
材料作業屑処分益	356	342
持分法による投資利益	85	146
補助金収入	55	136
経営指導料	35	78
その他	179	234
営業外収益合計	1,413	1,168
営業外費用		
支払利息	45	86
為替予約評価損	150	66
売上割引	28	40
シンジケートローン手数料	—	482
税額控除外源泉所得税	16	11
一時帰休費用	—	26
その他	35	138
営業外費用合計	275	852
経常利益	6,859	10,538
特別利益		
固定資産売却益	19	24
投資有価証券売却益	1	5
特別利益合計	20	29
特別損失		
固定資産処分損	15	100
固定資産売却損	—	12
減損損失	6	22
操業休止関連費用	116	132
支払補償金	205	—
環境対策費	—	490
その他	—	2
特別損失合計	344	759
税金等調整前当期純利益	6,535	9,808
法人税、住民税及び事業税	2,416	2,647
法人税等調整額	△649	△206
法人税等合計	1,766	2,440
当期純利益	4,768	7,367
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△3	—
親会社株主に帰属する当期純利益	4,771	7,367

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	4,768	7,367
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△562	3
為替換算調整勘定	1,982	916
退職給付に係る調整額	102	△52
持分法適用会社に対する持分相当額	67	18
その他の包括利益合計	1,589	885
包括利益	6,358	8,252
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,361	8,252
非支配株主に係る包括利益	△3	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,033	9,186	47,910	△2,533	60,595
会計方針の変更による累積的影響額			△1		△1
会計方針の変更を反映した当期首残高	6,033	9,186	47,908	△2,533	60,594
当期変動額					
剰余金の配当			△926		△926
親会社株主に帰属する当期純利益			4,771		4,771
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		0		137	137
連結子会社株式の取得による持分の増減		5			5
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	5	3,845	137	3,988
当期末残高	6,033	9,191	51,753	△2,395	64,582

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,122	△749	△440	931	8	61,535
会計方針の変更による累積的影響額						△1
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,122	△749	△440	931	8	61,533
当期変動額						
剰余金の配当						△926
親会社株主に帰属する当期純利益						4,771
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						137
連結子会社株式の取得による持分の増減						5
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△562	2,049	102	1,589	△8	1,581
当期変動額合計	△562	2,049	102	1,589	△8	5,569
当期末残高	1,559	1,299	△338	2,520	—	67,103

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,033	9,191	51,753	△2,395	64,582
当期変動額					
剰余金の配当			△1,667		△1,667
親会社株主に帰属する 当期純利益			7,367		7,367
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		19		15	34
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	19	5,699	14	5,733
当期末残高	6,033	9,211	57,453	△2,381	70,316

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,559	1,299	△338	2,520	67,103
当期変動額					
剰余金の配当					△1,667
親会社株主に帰属する 当期純利益					7,367
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					34
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	3	934	△52	885	885
当期変動額合計	3	934	△52	885	6,619
当期末残高	1,563	2,234	△391	3,406	73,722

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	6,535	9,808
減価償却費	3,525	4,068
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11	6
賞与引当金の増減額 (△は減少)	371	344
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	191	141
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△71	△6
受取利息及び受取配当金	△92	△145
支払利息	45	86
持分法による投資損益 (△は益)	△85	△146
減損損失	6	22
支払補償金	205	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1	△5
有形固定資産売却損益 (△は益)	△19	△11
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,798	357
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,456	△2,650
仕入債務の増減額 (△は減少)	185	△502
その他	183	70
小計	6,735	11,438
利息及び配当金の受取額	152	234
利息の支払額	△45	△71
法人税等の支払額	△914	△3,142
法人税等の還付額	42	229
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,971	8,688
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,959	△4,983
定期預金の払戻による収入	731	4,930
有価証券の取得による支出	—	△1,027
有形固定資産の取得による支出	△4,637	△11,646
有形固定資産の売却による収入	67	41
無形固定資産の取得による支出	△114	△111
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	106	207
長期貸付けによる支出	—	△50
その他投資に係る支出	△155	△161
その他投資に係る収入	72	28
その他	△29	△151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,920	△12,926
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△493	△1,261
短期借入れによる収入	250	236
長期借入金の返済による支出	△119	△2,845
長期借入れによる収入	2,510	14,279
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	137	—
配当金の支払額	△930	△1,664
その他	△106	△697
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,247	8,046
現金及び現金同等物に係る換算差額	896	1,249
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,195	5,058
現金及び現金同等物の期首残高	18,146	20,341
現金及び現金同等物の期末残高	20,341	25,399

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内及び海外において主に電子機器などの回路部品である抵抗器、IC、複合部品などを製造・販売しております。各々の現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア」、「アメリカ」、「ヨーロッパ」の4つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	24,054	21,622	10,374	8,904	64,955	—	64,955
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31,329	11,747	20	0	43,098	△43,098	—
合計	55,383	33,369	10,395	8,904	108,053	△43,098	64,955
セグメント利益	4,503	1,288	517	385	6,695	△973	5,721

(注) 1. 当連結会計年度におけるセグメント利益(営業利益)の調整額△973百万円には、セグメント間取引消去△932百万円、たな卸資産等の調整額△41百万円が含まれております。

2. 日本、アメリカ以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次の通りであります。

アジア … 台湾、シンガポール、中華人民共和国、香港

ヨーロッパ … ドイツ

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	24,931	26,097	12,926	11,116	75,072	—	75,072
セグメント間の内部 売上高又は振替高	36,928	13,375	18	—	50,323	△50,323	—
合計	61,860	39,473	12,945	11,116	125,395	△50,323	75,072
セグメント利益	7,264	1,814	594	429	10,102	120	10,222

(注) 1. 当連結会計年度におけるセグメント利益(営業利益)の調整額120百万円には、セグメント間取引消去114百万円、たな卸資産等の調整額5百万円が含まれております。

2. 日本、アメリカ以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次の通りであります。

アジア … 台湾、シンガポール、中華人民共和国、香港

ヨーロッパ … ドイツ

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額 1,810円99銭	1株当たり純資産額 1,988円46銭
1株当たり当期純利益 129円08銭	1株当たり当期純利益 198円75銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 1 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	4,771	7,367
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(百万円)	4,771	7,367
期中平均株式数(株)	36,967,234	37,068,523

2 株主資本において自己株式として計上されているESOP信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度86,438株、当連結会計年度0株であります。なお、2022年2月をもって当該信託は終了しております。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### (1) 役員の変動

###### ①その他の役員の変動

###### ・新任取締役候補

社外取締役 角 幸子 (現 SUMI 人材教育開発研究所 代表)

###### ②就任予定日

2023年6月24日